

6 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

かまきりのあかちゃん

ゆうたくんが二ねんせいになって、すこしたったころのことです。

あさ きょうしつにはいると みんなが おおさわぎをしていました。

ゆうたくんも

(なんだ、なんだ?)

とおもってみんなのほうへとんでいきました。

「わあ、なんだこれ。」

「すごい。」

「かまきりが たくさんでてきてるよ。」

「かわいい、かまきりだね。」

「まどのほうへどんどんあるいていくよ。」

「こんなにちいさくてもいきているんだね。」

「ゆうたくんが 一ねんせいころに もつてきたんじゃないかった。」

(そうか。ぼくがもつてきた かまきりのたまごからあかちゃんがうまれたんだ。)

ゆうたくんは、もうすっかりわすれていたのですが、
かれたようなかまきりのたまごだったのに、ちゃんと
いきていたんだとおもうと、①とでもうれしくなりま
した。

かまきりのあかちゃんは、たまごのなかから どんど
んでてきて まどからそとへかぜにとばされるように
してでていきました。

ゆうたくんはこころのなかで

(かまきりのあかちゃん、がんばっていきまね。)と
いいました。

(文 菱田 江里)

(絵 角田 典子)

【八王子市小中一貫指導資料より】

物語文・心情・比喩表現

問1 ゆうたくんがうれしくなったのは、どうおもったからですか。

とおもったから。

問2 かまきりのあかちゃんがでてくる様子を作者は、どのようにたどえていますか。文中から十八字で書き抜きましょう。

心情

登場人物が、心の中で思っていることや感情のこと。直接書かれていないだけではない。行動や会話、情景にも表わることがある。

比喩表現

様子や出来事などを表現するために、他のものにたとえて説明する方法。『さ』のようにな『や』『く』のように『な』などで表わることが多い。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

かまきりのあかちゃん

ゆうたくんが二ねんせいになって、すこしたったころのことです。

あき きょうしつにはいると みんなが おおさわぎをしていました。

ゆうたくんも

(なんだ、なんだ?)

とおもってみんなのほうへとんでいきました。

「わあ、なんだこれ。」

「すごい。」

「かまきりが たくさんでてきてるよ。」

「かわいい、かまきりだね。」

「まどのほうへどんどんあるいていくよ。」

「こんなにちいさくてもいきているんだね。」

「ゆうたくんが 一ねんせいなのに もつてきたんじゃなかった。」

(そうか。ぼくがもつてきた かまきりのたまごから

あかちゃんがうまれたんだ。)

ゆうたくんは、もうすっかりわすれていたのですが、

かれたようなかまきりのたまごだったのに、ちゃんと

いきていたんだとおもうと、①とでもうれしくなりました。

した。

かまきりのあかちゃんは、たまごのなかから どんどん

んでてきて まどからそとへかぜにとばされるように

してでていきました。

ゆうたくんはころのなかで

(かまきりのあかちゃん、がんばっていきよね。)と

いいました。

(文 菱田 江里)

(絵 角田 典子)

【八王子市小中一貫指導資料より】

物語文 心情・比喩表現

問1 ゆうたくんがうれしくなったのは、どうおもったからですか。

かれたような

かまきりのたまごだったのに、

ちゃんといきていたんだ

とおもったから。

問2 かまきりのあかちゃんがでてくる様子を作者は、どのようにたとえていますか。文中から十八字で書き抜きましよう。

ま	ど	か	ら	そ	と
へ	か	ぜ	に	と	ば
さ	れ	る	よ	う	に